令和８年度福岡市子どもプラザ事業運営団体選考に係る協議会 議事要旨

【開催日時】令和８年 11 月 12 日（木）　10：00　～　16：30
【場　　所】アクロス福岡 605 会議室
【出 席 者】中村委員長、川上委員、平田委員

1　プレゼンテーション及び質疑応答
　応募５団体による実施

2　主な質疑
・事業実施場所、開設曜日・時間の選定（設定）理由
・事業実施予定場所の環境整備及び安全配慮
・職員配置、人材確保や研修計画
・地域特性を踏まえた事業展開
・利用者ニーズの把握と事業への反映、周知方法
・ボランティア及び地域資源の活用
・外国ルーツの利用者への対応や支援
・父親の参加促進
・個人情報保護の対策

3　総括的講評

応募団体Ａ
・これまでの子育て支援の実績や保護者の気持ちに寄り添う姿勢が大変評価できる。
・勤務割振等、常勤職員の労働条件について安定的な運営に向けた改善と、ベビーカー置き場や階段の昇降時の安全対策等について更なる工夫が望まれる。

応募団体Ｂ
・多くの保育施設の運営実績があり、組織的な運営体制に基づき、人員配置や研修等の実施が可能な点や乳幼児の特に多いエリアでの開所が評価できる。
・事業計画について、主な利用年齢層（0～2 歳）に合わせた取り組みを充実させ、保育・教育的要素については一定のバランスを取り、保護者に寄り添える子育て支援になるよう期待したい。

応募団体Ｃ
・これまでの地域に根差した活動実績やニーズの把握が的確で、安定して人材が確保できており、今後も継続して地域への貢献が期待できる。

・保護者へ情報を届けたりアドバイスしたりすることは重要だが、密接なかかわりを望まない人への対応等、利用者それぞれに合わせた運営の工夫も期待したい。

応募団体Ｄ

・関東から九州まで全国的に手広く事業展開し、保育や子育て支援事業の実績がある点が評価できる。
・昼休憩時間については、利用者への影響等をよく検討いただく必要がある。
・利用ニーズ等地域の特性を踏まえた事業展開について、更なる具体化が望まれる。

応募団体Ｅ

・保護者の気持ちに寄り添う姿勢や、専門性のあるスタッフを多数確保できている点が評価できる。
・開所時間が長いため、負担が特定の人に集中せず、無理なく運営継続できるような体制を確保することが望まれる。
・遊び場内にスタッフの目が届かない死角ができないよう十分注意するとともに、遊び場の環境設定について、利用者や状況に合わせて工夫を重ねていかれることを期待する。